

学力分析シート【学年：2年 教科：英語】

実施日：令和3年4月13日 実施テスト名【標準学力テスト】 作成者【保手濱 帆乃香】

課題が大きいと考えられる問題（正答率が低い、県(全国)との差が大きい）

問題番号	趣旨	正答率(%)		分析	取組
		自校	県(全国)		
4	リスニング(さまざまな英文の聞き取り) 英文の要点を聞き取ることができる	42.4	44.9	まとまった会話文を聞き取り、要点をつかむことに課題が見られる。	授業でのリスニングで目的や場面や状況を意識し、練習させる。

問題番号	趣旨	正答率(%)		分析	取組
		自校	県(全国)		
5	リスニング(対話文の応答) 対話の内容を聞き取り、資料をもとに英語で答えることができる	19.7	14.2	資料をもとに会話文での適切な返答を答える問題だが、聞かれている内容が資料のどこに記載されているのか読み取り、活用して英文で書くことに課題が見られる。	やや長い対話文を聞いて、最後の問いにどう返答すれば良いかを考える練習を行う。

問題番号	趣旨	正答率(%)		分析	取組
		自校	県(全国)		
8-(4)	長文の読み取り 読み取った内容をふまえて、英文を完成させることができる	23.1	16.1	メール文をもとに返信を書く問題だが、なぜ図書館に行こうと誘っているのかを読み取る必要があった。また、読み取れている生徒も、空欄補充の()の後ろにinがあることからgo toは適切でないことに気づけなかった。	長文読解ではなにを伝えたいのかに重点を置いて読むことを練習し、空欄補充では前後の語句をよく見て考えることを練習させる。

例

問題番号	趣旨	正答率(%)		分析	取組
		自校	県		